

18日の内科検診(2年ABC組)
からスタートです！

健康診断がはじまります！

◆なぜ健康診断をするの？

① 自分の身体を知る。

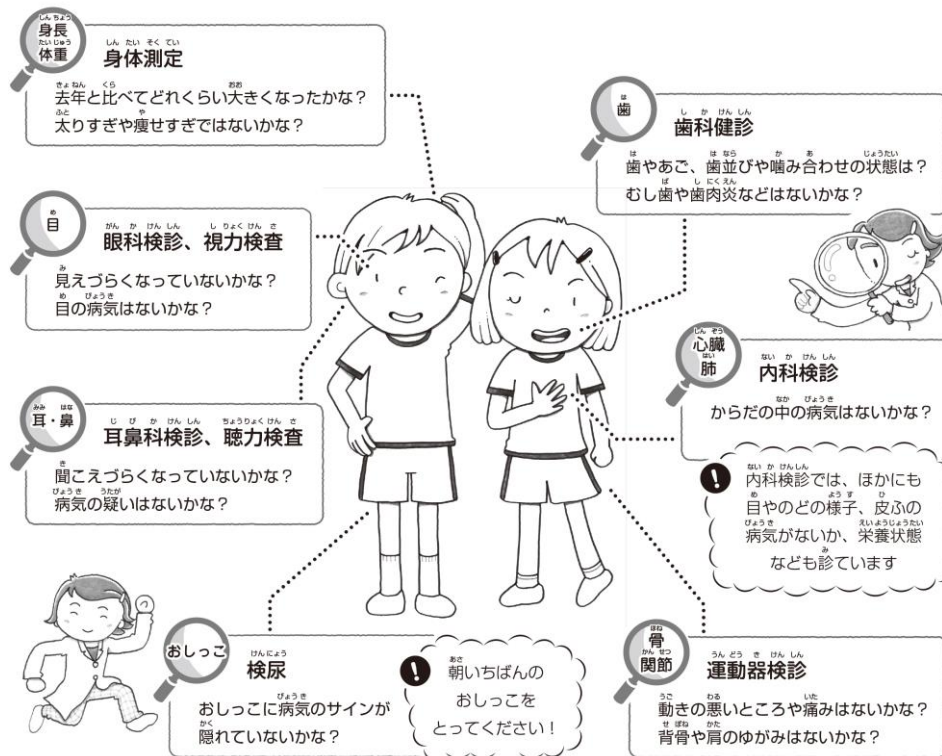
自分の身体の成長や、どこか具合が悪いところがないか、知ることができます。

② 病気の早期発見・早期治療

さまざまな検査を通じて、具合のよくないところを早く見つけることができます。
また、早く治療することにも繋がり、病気の悪化を防ぐことができます。

③ 健康を意識するきっかけに！

普段から自分の身体について考え、大切にすることで身体を健康に保つことができます。
健康診断を受けることは、自分の身体に関心をもつきっかけになります。



それぞれの健康診断がはじまる前に、必ず保健だよりで持ち物や注意点をお知らせしますので、保健だよりをよく読んで、準備をしっかりとってください！



健康診断の結果が来たら…

健康診断では、「病気の疑いのある人」にお知らせします。
お知らせをもらった人は、病院などの医療機関で詳しく診てもらってください。

学校での健康診断は、スクリーニング（病気の疑いのある人を見つけ出すもの）なので、受診の結果「異常なし」と診断されることもあります。

むし歯や視力低下、アレルギー性鼻炎などをそのままにしておくと、集中力の低下に繋がり、授業に集中できなかったり、不注意からくるけがが起きたりと、学校生活に影響が出てきます。

そのままにしておかず、すぐに対処をすることが大切です。

健康診断で
何か異常が
見つかった人は…

家の人にきちんと報告しましょう。
(結果のお知らせをプリントにして
お届けしますので、必ず見せるよう
にしましょう。)



早めに病院へ行って、
検査・治療を受けましょう。



新型コロナウイルス感染症対策について

4月1日に練馬区の新型コロナウイルス感染症に関するガイドラインが変わりました。それに伴い、私たちの生活も少しずつ変化してきています。主な変更点をお伝えします。

1 マスク

屋内、屋外を問わず、マスクの着用は個人の判断となりました。新年度がはじまり、マスクをしている人、していない人、場面に応じてつけている人など、様々な人がいます。お互いの考えを尊重しながら生活をしましょう。

2 毎朝の健康観察（検温）

毎朝、検温等健康観察をした上で登校をしてください。発熱等風邪症状がみられる場合は、無理をせず登校を控えてください。体温の毎日の報告は必要ありませんが、発熱者の増加等、感染拡大を恐れが出てきた場合、報告をお願いすることもあります。

3 こまめな手洗い

外から帰って来た後、給食前など、こまめな手洗いをしましょう。石けんを使った丁寧な手洗いを心がけましょう。教室にある手指消毒液を使用しても構いません。

4 換気

サーキュレーター等を活用して換気を行っていきます。休み時間等はドアや窓をあけ、空気の入れ換えをします。

5 水筒

引き続き自分専用の水筒を持っていき、水分補給をするようにしましょう。水筒を忘れてしまった場合は冷水器を使用しても構いません。

6 給食

前向き給食は継続していきますが、黙食をする必要はありません。食事のマナーを守って過ごしましょう。給食当番は、衛生管理上マスクの着用をお願いします。

保健室でできること◎

- ◎ケガの救急処置
来てね 洗ってね 傷は口は
- ◎具合が悪い時の一時休養
あーい ねー とき いちじき休もうよ
- ◎心配事や悩み等の相談
しんぱいごと なや など そうだん
- ◎体や健康について学ぶ
からだ けんこう まな

できないこと✕

- ✕お薬はだせません
くすり
- ✕継続した手当はできません
けいぞく てあす
- 湿布は家で取り替えてね
ぬれふ は 家で とりかえてね

保健室へ来室するには「保健室利用カード」が必要です。担任の先生や、授業の先生に症状を伝え、利用カードをもらってから来るようにしてください。

